

暮らしの豆知識をお届けする
保険キャッチ・Eye_1605

ネコっち、梅雨時の独自の楽しみを陰太くんに説く

梅雨の楽しみ

ある日の昼下がり、陰太くんの足は今日も近所の空き地に向かいます。近在のネコを集めた井戸端会議で議長を務めるネコっちに会うためです。

「やあ、ネコっち。すっかり暖かくなったけど、これから梅雨の季節が続くことを思うと、ちょっとげんなりするね」

「あれ？ 陰太くんは梅雨は嫌いかい？ ネコっちは雨が集中的に降る季節は、それはそれで楽しみがあると思っているよ！」

「えー、外で遊べない梅雨時に楽しみなんてあるの？ ネコっちだって雨が降ると軒先で縮こまったり、土管のなかで昼寝ばかりしているでしょう？」

「陰太くん、ネコっちだってその時期におとなしくしてるばかりじゃないんだよ。猫には近所をパトロールする習性があるから、雨降りの時期ならではの楽しみを見かけることもあるんだニャ」

「例えば、何があるの？」



陰太くん

梅雨の花といえば、アジサイだよ。日本が原産なんだ。世界各国で品種改良され続け、その数はなんと 3000 品種以上もあるんだニャ。



ネコっち♪



たちあおい
立葵

ネコっちのお話⇒『^{たちあおい}立葵の花は空の青に映える鮮やかな薄紅色だよ』

梅雨にちなんだ言葉はたくさんあるけど、^{たちあおい}「立葵のてっぺんまで花が咲くと梅雨が明ける」なんていうのもあるよ。立葵は別名「^{つゆあおい}梅雨葵」とも呼ばれてるんだ。立葵は梅雨入りの頃に茎のいちばん下についた花が開き始めて、時の経過と共にだんだん上の方の花が開いていって、てっぺんの花が咲くころには、ちょうど梅雨も明けているという先人の季節感が凝縮された言葉なんだ。昨日見たら、だいぶ上まで立葵の花が咲いていたよ。降り込められて閉じこもりがちな梅雨時でも、自分たちが知らないところで季節が動いていると思うとおもしろいね。人の人生にも季節があると思うんだ。若く働き盛りの時期から、やがては引退が訪れる……。その時々に見合った保険を選んでほしいんだニャ。

★保険に関する疑問は、些細と思われることでもご遠慮なくお電話ください。

株式会社 みらいふ

住所：京都市右京区西京極午塚町 3 0

TEL：075-863-0808 FAX：075-863-0809

Mail：news@k-milife.co.jp

